

# うさぎ組だより

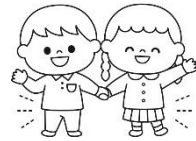
きらら保育園 令和4年10月1日発行

残暑が続いていますが、少しずつ葉っぱが色付きはじめ、秋の訪れを感じられるようになってきました。友達同士での関わりが増えてきたうさぎ組さん。思いのすれ違いから、言い合いになってしまう時もありますが、保育者が仲立ちをしたり、思いの橋渡しをしたりしていくことで、同じ遊びをしたり、互いのイメージを話しながら簡単なごっこ遊びをしたりして、関わりを楽しんでいます。仲立ちを繰り返しながら、友達とやり取りをして遊ぶ楽しさを味わえるようにしていきたいと思っています。

朝夕の気温差に気を付けながら、こまめに水分補給をし、健康で快適に過ごせるようにしていきたいと思っています。



## おともだちっていいな♡



したい遊びをじっくりと楽しむ中で、友達の遊びにも興味をもち、遊びをまねたり、「おいで」「〇〇しよう」と自分の思いを話しながら、一緒に遊ぼうとしたりするなど、友達同士での関わりや、簡単なやり取りを喜ぶようになってきました。時には「自分が」という思いが強く、互いの思いを受け止められずに言い合いになってしまったり、叩いてしまったりする時もありますが、保育者がどうやって伝えたらいいか知らせたり、仲立ちをしたり、思いを代弁したりしていくこと繰り返してきたことで、「今使ってる」「あとで」「終わったら貸して」などと、友達の思いを受け入れながらやり取りができるようになってきており、成長を感じます。状況に応じて、さりげなく仲立ちをしながら、友達と関わったりやり取りをしたりする楽しさを味わえるようにしていきたいと思っています。



いちようやもみじの葉っぱの型を使って、絵の具でスタンプをしました。スポンジに絵の具をつけ、「ポンポン」と言いながらスタンプを楽しみました。型をはずし、上手に形が浮かび上がった作品を見て、「すごい!」「もっとやりたい!」と喜んでいた子ども達です。制作が大好きなうさぎ組さん。様々な素材に触れる経験をこれからもたくさん作っていきたいと思います。また、このような制作を通し、季節感を感じられたらと思っています。



## 試して! 発見して!

好奇心旺盛な子どもたちは、遊びながら試してみたり、様々なことを発見したりします。砂遊びでは、「ここに虫いそうじゃない?」「どうやってペットボトルに砂を入れようかな...?」と、子どもたちなりに考えながら楽しむ姿が見られます。保育者も一緒に考えたり、試してみたりしながら、一人一人の興味や発見を受け止めていきます。発見して喜んだり、またやってみようと思ったり真剣になったり…。遊びの中で様々な表情を見せてくれる子どもたちです♡



## ～おねがい～

- \* 全ての持ち物に記名をお願いします。
- \* 衣服の着脱を自分でやろうと頑張っています。自分で着脱しやすいような服、スポン、シャツの着用をお願いします。
- \* 園の方でも確認しておりますが、オムツや着替えの補充の確認をお願いします。

